



ぶどうぐみだより



令和5年7月21日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

気温がぐんぐん上がり、暑い日が続いていますが、子どもたちは暑さを吹き飛ばす勢いで元気いっぱい遊んでいます。



みんなで育てるって楽しいね！

5月頃に青虫を見つけて育てることにしました。当番活動に「虫さんのお世話を入れたい！」と子どもたちから声上がり、順番にお世話をするようになりました。毎日虫かごを見つめ、「大きくなって！」と変化に気づき、子ども同士で伝え合う姿がありました。サナギになると今度は、「まだかな？」と言ってちょうちょうになるのを楽しみにしていました。そして6月半ば頃についに！サナギからちょうちょうに！！なんと羽化する瞬間をみんなで見る事が出来ました。「こうやってちょうちょうになるのか！」と大興奮。最後は、みんなで園庭に帰しました。大雨の日だったので「大丈夫かな？」と心配そうにお外を眺めていました。



作るの楽しい！

LaQ で思い思いに作ることを楽しんでいる子どもたち。カタログ本を渡すと、保育者が知らないうちに写真やイラストを見て作ることができるようになっていました。分からないところは子ども同士で教え合う見られます。作りたいものを作ることができた喜びを共有し、子どもたちの自信につなげていけたらと思います。



上手になってきたよ！

ホールや園庭で遊ぶ時、「今日はなにしようか？」と聞くと「フープ！」「縄跳び！」と言っています。5月頃から始めたフープと縄跳びに初めはどうすればいいのか分からず「難しい…」と苦戦していましたが、練習を続けるうちに回せるようになり、跳べるようになってくると「楽しい！！」とさらに練習を頑張るようになりました。縄とび、大縄とびは跳べた回数分、シールを貼るようにすると、表を見て「あともうちょっとでシール貼れる」と意欲を高める姿や「全部シール貼れた！」と達成感を味わう姿が見られます。子どもたちの頑張りを十分に認め、のびのびと楽しく取り組んでいけるよう引き続き進めていきたいです。

